

## 調査範囲・調査方法等について（案）

### ■調査の対象範囲 ⇒設置要綱第2条 参照

#### 【対象となる時間区分】

- ① 発災当時：発生前日～発災後に救出救助体制が整い本格的な救助活動が開始されるまで
- ② 事\_\_\_\_前：発災前までの経緯・対策等（過去10年間程度？）

#### 【対象となる人・組織】

- ① 大島町をはじめとする関係機関
- ② 住民（大島町民、特に被災地区の町民）

※要確認・検討事項：以下の点については、調査・分析の対象範囲外とする。

- \* 土石流発生メカニズム及びその対策：すでに東京都の設置した「伊豆大島土砂災害対策検討委員会」にて専門的知見から検討済み。
- \* 消防・警察・自衛隊等による本格的救助活動：すでに消防庁の設置した「土砂災害時の救助活動のあり方に関する検討会」にて専門的知見から検討済み。

### ■調査・分析の進め方

1. 事実調査
  - ①当面の調査項目を設定 ⇒本日の主要検討事項（別紙）
  - ②既往文献\*などから、各調査項目別に得られた事実を整理
    - \*今後、大島町はじめ関係機関に提供依頼して入手する情報を含む
  - ③関係者等への聴取により、事実に関する情報を追加
  - ④以上の作業で得られた情報により、事実を認定
2. 分析作業
  - ①認定した事実をもとに、問題点を整理、分析
  - ②今後の防災対策への提言を検討

※要確認・検討事項：

- \* 関係者等への聴取方法：必要に応じて、グループインタビュー法も採用
  - 主要関係者等への聴取は委員会席上（第2～3回）で実施？
- \*住民等に対するアンケート調査：
- \*メーリングリストの設定：
- \*ご遺族、町民等からの要望・意見への対応：

【当面の調査項目（案）】

	基礎的な事項（前提）	大島町はじめ関係機関の対応等	住民等の対応等
発災前後（前日～本格救出活動開始まで）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気象状況、予報・警報の発表状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 降雨の状況</li> <li>・ 気象庁等から発表された予報・警報等</li> </ul> </li> <li>○土石流の発生状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土石流発生時期、発生回数</li> </ul> </li> <li>○被害発生状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災家屋、被害者の分布</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大島町への情報伝達                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気象台、都など関係機関から得た情報</li> <li>・ 住民等から得た情報</li> </ul> </li> <li>○大島町のとった体制・対応（に関する判断）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町長らの出張に関する判断</li> <li>・ 15日夕方の退庁判断</li> <li>・ その後の対応、体制</li> </ul> </li> <li>○その他関係機関のとった体制・対応                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京都大島支庁</li> <li>・ 消防本部、消防団</li> <li>・ 気象台</li> <li>・ 警察署</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住民等が得ていた情報                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町からの情報（防災行政無線等）</li> <li>・ マスコミの報道状況</li> <li>・ 実際の降雨等の状況（目視等）</li> </ul> </li> <li>○（被災地区における）住民等の避難行動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難状況（避難していたか否か）</li> <li>・ 避難開始のタイミング、避難場所・避難方法</li> </ul> </li> <li>○（被災地区以外の島内における）住民等の避難行動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難状況（避難していたか否か）</li> <li>・ 避難開始のタイミング、避難場所・避難方法</li> </ul> </li> </ul>
事前（災害発生前 約10年間程度？）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大島町における過去の履歴等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去の災害履歴</li> <li>・ 過去の大雨時の降雨状況</li> <li>・ 過去の警報等発表時の状況</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大島町の地域防災計画、マニュアル等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常配備体制（判断基準、体制）</li> <li>・ 災害に関する情報入手手段、入手方法</li> <li>・ 避難勧告・指示に関する規定</li> <li>・ 避難所、避難経路、避難方法などの避難体制</li> </ul> </li> <li>○その他関係機関の計画、マニュアル等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京都大島支庁</li> <li>・ 消防本部、消防団</li> <li>・ 気象台</li> <li>・ 警察署</li> </ul> </li> <li>○防災訓練・研修等の実施状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町職員の訓練、研修等</li> <li>・ 町職員の知識、経験等</li> </ul> </li> <li>○災害想定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 想定されていた災害の種類</li> <li>・ ハザードマップの作成・配布状況</li> <li>・ 土砂災害警戒区域の指定状況</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住民等の防災意識、防災対策の実施状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民等の防災意識</li> <li>・ 住民参加の訓練、研修等</li> <li>・ 自主防災組織の結成・活動状況</li> </ul> </li> </ul>

※要確認・検討事項：次のような情報も（比較のために）収集するか？

- \* 発災前後の他地域（同様に土砂災害警戒情報が出されていた地域等）の対応状況
- \* 台風27号接近時の大島町の対応状況

## ■委員会会合の進め方

	開催時期	主な内容
準備会 @都区内	平成27年 10月 3日 (土)	* 委員会の目的、検証方針・検証対象等の確認 * 情報取扱いの決定 * 調査範囲・調査内容等の検討 (特に文献資料等の収集対象、抽出すべき情報等 など)
第1回 @大島	10月27日 (土)	* 文献資料等の一次収集・整理結果の確認・検討 * 今後の調査(特に、関係者聴取の対象、内容、方法等)の検討 * 被災現地視察
第2回 @大島	11月 上～中旬	* 関係者等聴き取り結果の確認 (さらなる調査の必要性有無、その内容等の検討を含む) * <u>主要関係者・町民等の聴き取り(1)</u> * 分析方針、分析内容の検討
第3回 @大島	12月 上～中旬	* 調査結果(事実情報)とりまとめ結果の確認・検討 (さらなる調査の必要性有無、その内容等の検討を含む) * <u>主要関係者・町民等の聴き取り(2)</u> * 分析方針、分析内容の検討
<b>経過 報告</b>	12月末頃	* 事実情報を中心に「経過報告」とりまとめ →事務局よりご説明(?)
第4回 @都区内	平成28年 1月中～下旬	* 分析とりまとめ(案)の検討 ・被害の要因(直接要因、背後要因) ・再発防止対策(提言) など * 報告書骨子案の審議
第5回 @都区内	2月下旬	* 報告書案の審議 ※その場で修正点を確定の上、委員長預かり
<b>報告会</b> @大島	3月初旬	* 報告書の内容を説明(委員長+事務局) ⇒その後、町長に委員長が手交

### ※要確認・検討事項：

- \* 第1～3回(大島町内)の開催場所、開催内容
- \* 経過報告、報告会の実施方針

## [参考]

### 入手済み公開文献・情報等

東京都，大島の応急復旧に向けた取組について（平成 25 年 12 月）

伊豆大島土砂災害対策検討委員会，伊豆大島土砂災害対策検討委員会報告書（平成 26 年 3 月）

東京管区气象台，災害時気象速報 平成 25 年台風第 26 号に伴う 10 月 15 日～16 日の伊豆大島の  
大雨（平成 26 年 2 月）

国土交通省「土砂災害対策の強化に向けた検討会」ソフト対策分科会 第 1 回資料 1 討議資料

国土交通省，【2013 年 11 月 12 日】平成 25 年台風第 26 号伊豆大島の土砂災害の概要，  
[http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h25\\_typhoon26/izuooshimagaiyou131112.pdf](http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h25_typhoon26/izuooshimagaiyou131112.pdf)

土木学会・地盤工学会・日本応用地質学会・日本地すべり学会 平成 25 年 10 月台風 26 号による  
伊豆大島豪雨災害緊急調査団，平成 25 年 10 月台風 26 号による伊豆大島豪雨災害調査報告書  
（2014 年 3 月）

京都大学防災研究所 災害調査報告「2013 年 10 月 16 日伊豆大島土砂災害現地踏査速報」全 5 編  
[http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/disaster\\_report/](http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/disaster_report/)

山本晴彦 et al.，2013 年台風 26 号により伊豆大島で発生した豪雨と土砂災害の特徴，自然災害  
科学，Vol. 32, No. 4, pp. 337-351 (2014)

牛山素行，平成 25 年台風 26 号による伊豆大島豪雨災害の特徴，消防科学と情報，No. 116, pp. 37-42  
(2014)

西村尚，地域防災計画の実効性確保について～伊豆大島台風 26 号被害を事例に～，東洋大学 PPP  
研究センター紀要，No. 4, pp. 131-148 (2014)

山崎登，2013 年 10 月 17 日（木）時論公論「伊豆大島の土砂災害の衝撃」，解説アーカイブス  
<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/100/170400.html>

松本浩司，2013 年 10 月 22 日（火）時論公論「伊豆大島土砂災害 出されなかった避難勧告」，  
解説アーカイブス <http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/100/170835.html>

山村武彦，2013 年伊豆大島土砂災害 現地調査写真レポート  
<http://www.bo-sai.co.jp/oosimadosyasaigai.html>

加藤順子，大島町の防災体制、特別警報の問題点が明らかに 伊豆大島豪雨 24 時間雨量 824  
ミリの衝撃，DOL 特別レポート，ダイヤモンド・オン・ライン  
<http://diamond.jp/articles/-/43204>